

成田市子ども発達支援センター（放課後等デイサービス）

支援プログラム

作成年月日：令和 7 年 3 月 13 日

基本情報	法人理念	療育や相談活動を通して、心身に障がいや遅れのあるこどもの発達を援助する。保護者の育児支援を行う。
	支援方針	1. こどもたちの豊かに発達する無限の可能性を信じ、その力が十分に発揮できるよう療育知識の普及啓発等に努めます。 2. サービス提供にあたって次の2点を柱としています。 ① 親子関係を中心に集団を通して個の育ちを大切にします。 ② 地域との交流を通し社会性を養います。
	営業時間	開所日：国民の祝日、年末年始、土を除く平日 開所時間 8:30～17:00
	送迎の有無	無し

項目	具体的な活動や取り組み	
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 登園時の視診・検温および看護師による体調確認を実施する 排泄や着脱などの日常生活動作の獲得のための指導を行う
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 水特有の浮力や水抵抗を用いた水療育活動による身体作りを行う 体操、ストレッチ等による体性感覚の入力を促す 身体状況に合わせた運動課題を提案すると共に、補助となる道具を提案する
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 小集団療育での適切な行動形成の援助する 療育環境の設定やプログラム等を構造化し、自主性を促す 視・聴・触覚などの感覚を活用して、情報収集機能・認知機能の発達を促す
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 活動の中で他児童との円滑なコミュニケーションの学びを援助する 具体的な事物や経験と言葉の意味を結び付け、体系的な言語習得や自発的な発声を促す 活動の中で適宜に声掛けし、一斉指示（指示者）へ意識付けを図る
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> スキンシップ遊びを通して、距離感を学ぶ機会を設ける 集団活動・遊びの中で協同・役割分担への意識付けを図る ABAを基にした働きかけにより適切な行動を引き出す
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 親子通園を基本とし、その中でこどもの発達・特性・支援の在り方等への理解を深める。 療育に対するフィードバックを行い、こどもの成長・課題等への共通認識を図る。 個別支援計画作成のための面談を年2回行い、保護者の意向や目標、療育活動の成果を確認する。 保護者向けの勉強会やペアレントトレーニング等を実施し、家族の知識の習得や気づきを援助する。 	
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて教育機関や他療育施設との情報提供、情報共有、相談援助を実施する。 担当者会議等に参加し、包括的な支援を行えるよう環境作りを行う。 	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 行政機関や教育機関（小学校・支援学校等）、福祉（児童発達支援、相談支援事業所）、親の会等との連携を図る。 医療機関等との連携会議（成田赤十字病院、国際医療福祉大学成田病院）へ参加し、連携を図る。 成田市地域自立協議会（相談支援部会、児童部会）へ参加し、地域の事業所との連携を図る。 	
職員の質の向上に資する取組	<ul style="list-style-type: none"> 外部機関主催の研修（千葉県教育センター、心身障害児総合医療療育センター、千葉県発達障害者支援センター等）への参加。 SV・外部講師による療育への助言・指導。 事業所内研修の実施。 	
主な行事	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練（年2回） 	